

三島を支える市民の皆さんを紹介

まちサポ

No.009 なかざとゆりかご会のみなさん



なかざとゆりかご会は、子育ての支援や花壇のお手入れなどを中心に、中郷文化プラザで活動するボランティアサークルです。

～地域の公民館で活動～



平成30年度に発足した「なかざとゆりかご会」は、現在8人の会員の皆さんが週に2回、文化プラザ内の「子育て交流室」に来るお子さんやその親御さんと交流を行い、地域の子どもの成長と子育てをサポートしています。

年に一度の「中郷文化プラザまつり」では、手芸で作った品物のバザーを行い、その売上金で玩具を購入し、子育て交流室に寄贈しています。

また、文化プラザに来た人が明るい気持ちになれるようにと、入口付近の花壇に球根を植えたり、日ごろのお手入れをしたりと、敷地内の環境美化活動にも取り組んでいます。

公民館主催のイベント時には、会場準備や受付などもお手伝いしている「なかざとゆりかご会」の皆さん。年齢や性別、住んでいる地区などを問わず、いつでも好きな時にお手伝いできる仲間を募集中とのことです。地域の公民館と一緒に活動してみませんか？

(中郷公民館 ☎ 982・5100)



COVER PHOTO

表紙

市内在住の絵本作家えがしらみちこさんに描いていただきました。

市では、「水の都三島で子育て」と題したキャンペーンを実施していきます(詳細は3ページ)。

広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶



CONTENTS

目次

- 2 三島のまちを支えるサポーター
- 3 水の都三島で子育て
- 4 みしまライフを応援します
- 5 受章おめでとうございます叙勲・褒章
- 6 幹線道路の整備状況
- 8 6月は環境月間
- 9 みしま情報便 (information)
- 14 お知らせアラカルト
- 21 スポーツ情報 / 健幸マイレージ
- 22 いきいき健康
- 23 保健カレンダー
- 24 フォトマイタウン
- 26 市民活動団体応援コーナー
- 27 三島とうもろこし祭り / わたしのおばあちゃん
- 28 花壇コンクール

▶▶次回発行は7月1日号

【三島市内のイベントまとめて検索！】



▲こちら

三島市プロモーション

『水の都三島で子育て』

三島に移住してきた人にお話を伺うと、三島は首都圏へのアクセスも良く、通勤・通学ができることに加え、三島の水辺がとても良く、そのような自然環境の良いところで子育てをしたかったため三島へ移住しました。」という、うれしい感想をいただいています。

そのようなご意見をタイトルにしたプロモーション「水の都三島で子育て」。

今後、三島の水辺環境と子育て支援策について、市内外でPRしていきます。

今回は市の特徴的な子育て支援に関する取り組みをピックアップして紹介します。



(絵：えがしらみちこさん)

三島で子育て Pick up

三島なら高校生まで医療費無料です

三島市は「子どもの医療費」が高校生まで無料です。万が一のけがや病気の時に、安心して医療機関で受診できます。



子ども医療費の助成



詳細はこちら

問こども未来課
☎ 983・2712

三島で生まれたお子さんに祝金があります

三島で生まれた「みしまっ子」には、誕生を祝う「祝金」があります。

第1子：1万円、第2子：5万円、第3子以降には15万円です。



みしまっ子すくすく祝金



詳細はこちら

問こども未来課
☎ 983・2712

2人目以降の保育料を軽減します

保育園などに通う3歳未満の子どもの「保育料」が、上の子どもの年齢にかかわらず2人目半額、3人目以降は無料です。



保育料の軽減



詳細はこちら

問こども保育課
☎ 983・2611

住宅関連の補助金が充実しています

住宅の取得やリフォームなど、子育て世代向けの「住宅関連の補助金」が充実しています。



住むなら三島 移住・定住サポート事業など



詳細はこちら

問三島住まい推進室
☎ 983・2750

たくさんの子育て支援があります！

～生まれる前からサポートします～

市では、このほかにも各種の子育て支援策があります。

「生まれる前」から「あらゆる年代」まで皆さんの子育てに寄り添ったサポートを実施しています。

詳細はこちら



みしまっ子すくすくガイド

※次号以降の広報みしまでも随時、紹介していきます。